

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

For the ocean, for life -海といのちの未来をつくる-。海を起点とした価値創造力で食を通じて人も地球も健康にするソリューションカンパニーへ…

営業利益
400億円EBITDA
640億円ROIC
5.0%ROE
9.0%

② 中長期の経営戦略

1. バリューサイクルの構築

消費者ニーズをつかむマーケティング・研究開発と、調達・加工・食材提供力を繋ぎ、マーケットデータを活用して循環させる仕組みの構築。

3. 挑戦と共創の企業文化醸成

DX推進と変化を受け入れる姿勢で、外部ステークホルダーとの連携強化によりイノベーションを追求。

2. グローカル戦略の推進

資源調達力・加工技術力・食材提供力の3つの強みを、国内外各エリアのニーズに合わせグローバルに展開。

4. 食材流通海外展開強化

食材流通事業がグループ川下戦略をけん引。グローバルでの食材流通網拡大と欧州事業領域拡大。

③ 対処すべき課題

① 原材料・エネルギー価格対応

- ・ 原材料及びエネルギー価格高騰への継続的な対応が必要。
- ・ 地政学リスク高まりの中での安定供給確保。

② 水産資源事業の収益化

- ・ 持続可能な資源調達へのビジネスモデル変革推進。
- ・ 漁業・養殖ユニットの操業コスト高止まり対策と効率化。
- ・ 北米スケソウダラの相場改善を活かした収益性向上。

③ 加工食品事業の構造改革

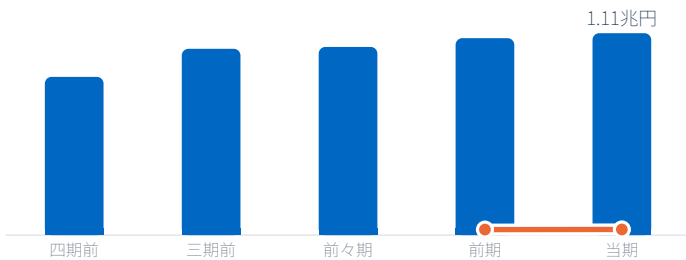
- ・ 国内生産体制の最適化継続と事業構造見直し。
- ・ 海外向けの関税影響リスク対応と販売増加。
- ・ ファインケミカルユニットの事業規模拡大と微細藻類DHA事業参入。

面接で使えるポイント

- ・ パーパス『For the ocean, for life』のもと…
- ・ 資源調達力・加工技術力・食材提供力の3つの強みを消費者起点バリューサイクルで価値創造を強化する事業戦略。
- ・ 2027年度目標の営業利益400億円・EBITDA640億円達成に向け…

証券コード 1333

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高

1.11兆円

営業利益率

2.8%

財務健康度

31点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 58.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収

783万円

水産・農林業内 3位/12社

平均年齢

41.0歳

水産・農林業内 9位/12社

平均勤続

14.4年

水産・農林業内 5位/12社

女性管理職

10.0%

水産・農林業内 3位/11社

男性育休

76.7%

水産・農林業内 7位/9社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

